

Macの管理を諦めない！ Jamf for Macで 実現した“セキュアな” Mac管理の裏側

株式会社ラクス

コーポレートIT統括部 情報システム部 ITデバイス管理課

丸谷 優

自己紹介

丸谷 優（まるたに ゆう）

株式会社ラクス コーポレートIT統括部
情報システム部 ITデバイス管理課

▼経歴

- ・大阪の建設業で現場&情シス
- ・東京の建設業で1人情シス
- ・2023年9月～ ラクスで情シス

▼趣味

バイクとか裁縫とか
(写真は北海道を回ったとき)



会社紹介



株式会社ラクス

「ITサービスで企業の成長を継続的に支援します」

- 設立：2000年
- 従業員数：3,086人（連結 2025年3月31日時点）
- 拠点数：国内11拠点（東京3、大阪2、札幌、静岡、名古屋、新潟、広島、福岡）
- 子会社：5社（海外含む）
- 東京証券取引所 プライム市場（コード：3923）

プロダクト紹介

企業のさまざまな業務の効率化、付加価値化に貢献するサービス

 **楽楽精算**

交通費・経費精算
システム

 **楽楽明細**

電子請求書発行
システム

 **楽楽勤怠**

勤怠管理
システム

 **楽楽販売**

販売管理業務
システム

 **楽楽請求**

電子請求書発行
システム

 **楽楽電子保存**

電子帳簿保存
システム

 **楽楽給与明細**

給与明細発行
システム

 **楽楽債権管理**

債権管理
システム

前段

Macの管理ってどうなってますか？

Macの管理、できてますか？

Jamfの活用、できてますか？

Macは狙われにくいらしいから...

Macは数が少ないから...

Macユーザはリテラシーも高いから...

それはそうだけど...

それでも実現した Jamf for Mac導入までの流れ

Mac・Jamf関係の時系列

2024年2月 : Jamfサポート取次・ゼロキッティング設定

見直しフェーズ

2024年5月 : Windows大規模リプレイス開始 (Macは70台で据え置き)

2024年5月 : 既存EDRリプレイス・Jamf Protect導入・XDR導入

拡張フェーズ

2024年8月 : 条件付きアクセスとJamf -Intuneのデバイスコンプライアンス対応

2024年10月 : Windowsリプレイスに合わせ、開発PCもリプレイス (Mac需要増↑)

2025年3月 : Jamf Pro +Jamf ProtectからJamf for Macへの切り替え

2025年4月 : 70台のMac配布を2週間で完了

2025年現在 : Mac管理台数増、約200台

定着フェーズ

Jamf 見直しフェーズ

Jamf 見直しフェーズ

2023年の状況

管理端末数

一般職向けPC（Windows）：**3,700台**

開発職向けPC：300台（Windows 230台：**Mac 70台**）

スマートフォン：900台

デバイス管理課人員数

2023年：**正社員3名**＋派遣社員

ラクスグループ全体の社員数

2023年：2179名

Jamf 見直しフェーズ

当時の課題（2023年）...Mac管理にリソースを割けない

Macは極めて少数

Windows PC 3800台に対して70台（全体の2%程度）

Macには不慣れ

稼働が割けず対応が遅れがち

問い合わせ対応や設定・検証に時間がかかる → ユーザの体験が良くない

社内の施策もMacは一旦置いておく → 数を考えるとこれはこれで合理的

Jamf Proは導入済みだったが...

各種制限プロファイルとWebエンロールでのキットティング設定のみ
その他の設定（ゼロタッチキットティングなど）はやりかけの状態

それでどうしたの？

Jamf 見直しフェーズ

代理店に相談しサポートを紹介してもらおう

普通のことだけど...

当時社内でなんとかするという風潮が強く、代理店からはライセンスを購入するのみだったサポートを通じ、基本操作、リファレンスになっていない設定の是正、ゼロタッチキットティングなどの対応を行い、Jamfのイロハがわかってくる。

特にインベントリ検索やスマートコンピュータグループは手探りだと便利さに気づけない可能性が高い。

Jamf 見直しフェーズ

サポートを通じてJamf Proの良いと感じたところ

- キットティングの高速化
 - 1台あたり 3時間が15分に
- 直感的なUIと拡張インベントリ検索、スマートコンピュータグループ設定
 - 未手当端末の抽出と手当が迅速にできる
- わかりやすく、柔軟に設定できるダッシュボード
 - 非推奨OSバージョンの端末など、想定外の挙動をしている端末もすぐにわかる
- SameDay対応...OSアップデート配信同日に追従
 - MDMの対応状況検証のためにOSアップデートを躊躇わなくて良い
 - 最近だとAppleintelligenceの制御も即日対応していた

Jamf 見直しフェーズ

あくまで主役は Windows😓

Windows の大規模リプレイスがスタート

Windows PC 3500台（！）をリプレイス

Windowsに注力するためにもMac管理に手間取りたくない

Jamf 拡張フェーズ

Jamf 拡張フェーズ

EDRの入れ替えとXDR、Jamf Protectの導入

- セキュリティ施策の一環でXDR導入が決定
- Windowsと共通だったEDRの入れ替え対応がMacでも発生
- **EDRの削除とXDRの展開、Jamf Protectの導入を1～2ヶ月で行う**
- XDRの展開時、Mac向けのドキュメントが不十分でJamfサポートと連携
- **この後HAADJに合わせてデバイスコンプライアンスの設定もやる**

Jamf 拡張フェーズ

Jamf Protectの良いと感じたところ

- SameDay対応 ...macOSとの親和性

Jamf Proと同様OSアップデートに配信当日から対応しており、

MDMとEDRの新OS対応状況確認という気の重い業務から解放された。

- 内部不正対策

スクリーンショットの検出など、内部不正対策としての機能も備えている。

Jamf 拡張フェーズ

Jamf Protectの良いと感じたところ

- リムーバブルメディアの制御

読み込みOK、書き込みNGの設定はJamf Protectまたは他の資産管理ソフトが必要で、資産管理ソフト縮小のブロッカーになっていた。

- syslog連携とCIS Controls

2025年4月から部内でセキュリティに関わる課が新設、X.1060やCIS Controlsを軸に対策を展開しており、Mac側の対応状況が管理しやすくなった。

Jamf 拡張フェーズ

結果...Macだから諦める、ということを減らすことができた

- **Jamf ProtectとXDRをsyslogで連携し、** Windowsと同じ環境で相関的なセキュリティ分析が可能に
- HAADJ後も条件付きアクセスからMacを除外することなく、**Jamf - Intuneのデバイスコンプライアンス**により、Jamfを維持したままEntraの条件付きアクセスをクリア、準拠デバイスに登録

これらの対応がのちのMac需要増の際にもスムーズな対応につながる

Jamf 定着フェーズ

Jamf 定着フェーズ

Mac需要の増加

リプレイス・採用、そしてAIドリブンな開発とMac需要増

→ Jamfでの各種整備やっておいてよかった



4月に購入したMac

Jamf 定着フェーズ

ライセンス形態の変更 ... Jamf for Macへの切り替え

- Jamf ProとJamf Protectが導入済みだったので、Jamf Connectを含んだ上で、コストメリットの大きいJamf Businessへの切り替えを検討していた
- 追加のタイミングでJamf for Mac展開の案内を受ける
- 1ライセンス=1端末での運用でよかったので、Jamf Connectを導入しつつ、コスト削減を実現

Jamfを触りだして1年経たずでPro、Protect、Connectをコンプリート

Jamf 定着フェーズ

これからやりたいこと

①真のゼロタッチキッティングの実現

- 一部情シスでの設定を行っているため、ユーザ主導でのゼロキッティングを実現したい。
- WinもMacもまた3年後にリプレイスがある

②管理者権限のジャストインタイム運用

- ローカルユーザに管理者権限がついたままになっている。ジャストインタイムな運用に変更したい（これはすでに展開中）



Jamf 定着フェーズ

2025年現在

管理端末数

一般職向けPC（Windows）： **3700台 → 2,700台**（2台→1台リプレイスで減少）

開発職向けPC： 300台 → 400台（Windows 200台： **Mac 200台**）

スマートフォン： 900台 → 1200台

デバイス管理課人員数

2023年：正社員3名＋派遣社員 → 2025年：正社員5名＋派遣社員

ラクスグループ全体の社員数

2023年：2179名 → 2025年：3086人 **年500人近い増加**

Jamf 定着フェーズ

- ✓ 統合的なセキュリティの実現
- ✓ 運用負荷の軽減
- ✓ コストの最適化
- ✓ サポート体制とユーザ体験の改善

気づいたら全てクリアに

最後に

色々やったがほぼ必要に流されて対応しただけ
あらかじめできることと相談先を知っておくことで
「それJamfでできますよ」と動けるようにしておこう

動くべき時に動くために

導入を迷っている方へ

スモールスタートを始めよう

- 小さな規模から段階的に拡大
- リスクを抑えた導入が可能
- 効果を実感しながら拡張

導入済みの方へ

サポートを捕まえて活用しよう

- MagicHat社などパートナーとの連携
- Jamfサポートの積極的活用
- コミュニティとのナレッジ共有
- ドキュメントが充実しているのでAIも活用

The background is a vibrant composition of geometric shapes. A large yellow area covers most of the frame. In the top right corner, a pinkish-red triangle points towards the center. On the left side, there are two overlapping semi-circular shapes: a smaller orange one in front of a larger purple one. A solid purple horizontal rectangle is positioned in the center, containing the text.

THANK YOU